

大腿骨頸部骨折(人工骨挿入術)の手術を受けられる患者様へ

患者様用

お名前 @PATIENTNAME 様

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

No.1



月 日 経 過	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◇手術に同意できる ◇手術の準備ができる ◇安静時に痛みがない 	<ul style="list-style-type: none"> ◇手術の準備が整う ◇熱が38.5度以下である 	<ul style="list-style-type: none"> ◇痛みを伝えることができる ◇足がよい姿勢を保てる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇水分・食事をとることができる ◇ベッドを起こして座ることができる ◇創からの出血が200ml以下である ◇痛みを伝えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇痛みを伝えることができる ◇ベッドの端に腰をかけることができる ◇足がよい姿勢を保てる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇痛みを伝えることができる ◇車いすに乗ることができる ◇創の管が抜ける ◇リハビリに行くことができる
治療・処置 薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 薬の確認をします 必要時点滴をします 痛みを和らげるため牽引をします 静脈血栓予防のため、弾性ストッキングをはきます ネームバンドをつけます 臀部床ずれ予防のテープを貼ります 爪切りをします <p>検温:入院時・14時・19時</p>	<ul style="list-style-type: none"> 回診時に持続点滴が入ります(午後の手術の場合) 身につけているもの(時計・入れ歯・コンタクトレンズなど)を外してください 朝、ひげ剃りをしてください <p>検温:6時・9時・手術前</p>	<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴 創部の管 脱臼予防のため足の間に枕を入れ、スポンジで足を挙げます 	<ul style="list-style-type: none"> 朝・夕に抗生剤の点滴をします <p>検温:6時・14時・19時</p>		<ul style="list-style-type: none"> 創に入っている管を抜きます ガーゼ交換があります 朝の抗生剤が終了後 持続点滴を抜きます リハビリが開始になります(土曜・日曜の場合は月曜日から)
検査	採血・心電図・レントゲンがあります		採血・レントゲンがあります	採血があります		採血があります
活動・安静度	ベッド上安静 ベッドは()° 挙げます		ベッドを30° まで挙げるができます	ベッドを上げて座ることができます	回診時にベッドの端に座ります	回診時に車いすに乗ります
食事	食事・水分の中止時間については手術オリエンテーション用紙をご参照ください。	絶食です		朝から食事があります		食堂で食事をします
清潔		体を拭いて手術着に着替えます		看護師が体を拭きます(2~3回/週)		創のが状態がよければシャワー浴ができるようになります(2~3回/週)
排泄	おしっこの管が入ります 排便がなければ浣腸をします			排便はベッドの上でします		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院診療計画書をお渡しします 入院中の説明をします 同意書を提出してください 手術の必要物品を準備して看護師に渡してください 痛みのあるときは痛み止めを使いますつめきり <p>《手術の必要物品》 和式の寝巻き 1枚 T字帯 1枚 タオル1枚 バスタオル2枚</p> <p>これらに名前を書いて、準備しておいてください。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 手術中、家族の方は部屋かDルームでお待ちください。 痛み・吐き気などがありましたらお知らせください 術後、医師より手術結果の説明があります サルビアの説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> 創が痛いとき、足がしびれる時は知らせてください。 いつも足の間に枕を挟んでください パジャマ・運動靴を用意してください 	<ul style="list-style-type: none"> 足の良い姿勢を説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 車いすの移動の仕方を説明します

*病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるにしたがって変わることがあります。原則として、退院後は在宅療養となります。

大腿骨頸部骨折(人工骨頭挿入術)の手術を受けられる患者様へ

患者様用

No2

月 日 経 過	手術後4日	手術後5～6日	手術後7日	手術後8～9日	手術後10日	手術後11～13日	手術後14日	手術後15日
達成目標	◇車いすで移動することができる ◇足が良い姿勢を保てる	◇車いすで移動することができる ◇足がよい姿勢を保てる ◇創の状態が良い			◇創のところの糸(鉤)を 抜くことができる	◇創の状態が良い ◇創の痛みが軽度である ◇足が良い姿勢を保つことができる	◇退院後の生活について 理解することができる	◇リハビリ病院へ転院 または自宅へ
治療・処置 薬剤	・ガーゼ交換をします ・リハビリの翌日から弾性ストッキングを脱ぎます 検温: 9時・19時				・創のところの糸(鉤)を抜きます	・ガーゼをはずします (手術後11日)		
検査			採血・レントゲンがあります			採血(手術後11日)	採血・レントゲンがあります	
活動・安静度							車いす・歩行器・杖歩行が できます	
食事								
清潔	創のが状態がよければシャワー浴ができるよう になります(2～3回/週)							
排泄	管を抜いてからはトイレで排泄をします							
患者様及びご 家族への説明 栄養指導 服薬指導		・歩行器歩行の仕方を説明します						・次回外来受診日は退院時に 説明します(自宅退院の場合) ・診察券を必ずお受け取りください 転院先の病院の都合により 退院は予定より早くなります 